

事業所名 リハビリテーション颯 みずの

運営推進会議等開催報告書

開催日時 令和8年3月5日 10:00~10:30	
参加者	議題
利用者 1名 地域住民の代表者 1名 市職員 1名 地域包括支援センター職員 1名 事業所 1名	〈運営状況〉 ・利用者様数推移、採用状況 〈地域との連携について〉 ・ゆるカフェ ・演奏ボランティア ・颯みずの図書館設置
会議録	
<p>1. 運営状況</p> <ul style="list-style-type: none">■利用者実人数 (単位: 名) 12月121人、1月: 121人 2月: 122人■人員体制 令和8年3月よりパート職員(社会福祉士)を1名採用 <p>2. 活動報告</p> <p>① 「ゆるカフェ」の実施(就労リハビリテーション)</p> <ul style="list-style-type: none">●実施概要: 瀬戸市内の「梅村商店」にて、高齢者がスタッフとして働く1日限定カフェを開催。●背景: 「デイサービス利用日以外の居場所不足」という地域課題に対し、働くことで社会と接点を持つ「社会的処方」を試行。●結果: 3時間で45名が来店し満席・待機列が発生。中日新聞・朝日新聞にも掲載された。●成果: 利用者様から「自信がついた」等の声があり、QOL向上への有効性を確認。 <p>② 演奏ボランティアの受け入れ</p> <ul style="list-style-type: none">●内容: 講師の演奏に合わせた歌唱時間を実施。●成果: 通常のリハビリ以上に活気ある時間となり、深い感動を覚える利用者様も見受けられた。今後も継続予定。 <p>③ 「颯みずの図書館」の設置</p> <ul style="list-style-type: none">●経緯: 利用者様の「本を読むきっかけが欲しい」という声から、施設内に本棚を設置。●変化: 本を介した新たなコミュニケーションが生まれるなど、機能訓練の枠を超えた交流が始まっている。 <p>■ 今後の対応・展望</p> <ul style="list-style-type: none">●ゆるカフェの継続: 収支面を考慮しつつ、春頃に次回開催を予定。●コミュニティの深化: 設備としての本棚ではなく、利用者様の「個性」が循環する手触り感のある拠点として発展させていく <p>【次回: 令和8年3月頃開催予定】</p>	